

○ 長野日本無線マニュファクチャリング株式会社

(代表取締役社長 山岸 正彦 長野市)

<行動計画>

従業員が仕事と子育てを両立しながら、その能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うとともに、次世代育成支援について貢献する企業となるため、次のような行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成23年4月1日から平成27年3月31日までの4年間

2. 内 容

(育児をしている労働者を対象とする取り組み)

目標1：計画期間中に、育児休業の取得状況を次の水準以上にする。
女性従業員：取得率を75%以上にする。
男性従業員：1人以上取得または1歳以上小学校入学までの子の看護休暇の取得

<対策>

平成23年4月～ 従業員の育児介護休職制度利用のため、休職手続きおよび相談を受けることができるようにする。

(働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備)

目標2：計画期間内に所定外労働時間を削減する取り組みを行う。

<対策>

平成23年4月～

- ・従業員の所定外労働時間の予実管理を徹底する。
- ・時間外労働の削減を目的とした労務管理に関する研修等を実施する。
- ・ノー残業デーを設定する。

(育児をしていない労働者も含めて対象とする取り組み)

目標3：地域の学校の就職体験機会の提供とトライアル雇用の活用の検討を行い、若年労働者が就職しやすい環境づくりを推進する。

<対策>

平成23年4月～ 地域学生の職業体験等の受入を積極的に行っていく。

<メッセージ>

従業員一人ひとりのワークライフバランスの実現に向け、当社は行動計画を策定し今日まで育児支援あるいは時間外労働削減等の取り組みを進めて参りました。

今後さらに「個人にとってメリハリのある働き方」、「育児や介護を抱えながらも安心して働き続けることができる職場環境」、「全ての従業員が利用しやすい制度づくり」を目指し、企業の活力ともなるよう積極的に支援・取り組みを進めて参ります。